

横須賀市の社会的養育に関するアンケートの結果報告（速報値）

1. 調査概要

項 目	ニーズ調査
調査目的	計画策定において、「こどもの権利擁護の推進」の観点が重要であることから、当事者であるこどもの声を最大限反映させるため
調査対象	児童養護施設等 小学４年生から中学３年生 53 人 高校生 30 人 （うち、障害児入所施設 15 人） 里親等 小学４年生から中学３年生 10 人 高校生 5 人 児童養護施設等経験者 74人 合計 172人
主な質問項目	毎日の生活について、里親について、児童相談所について、一時保護所について
調査期間	令和６年３月１日～３月22日
調査方法	現在、施設等で生活している児童には、施設等経由でアンケートを配付し、記入した後に封をし、施設等経由で返送。児童から市へ直接郵送することも可とした。 児童養護施設等経験者には、施設、里親等経由でアンケートを送付し、施設等経験者から直接市へ返送。

2. 調査数の結果（速報値） ※回収数及び回収率は令和6年4月1日現在の数値

区分	年齢	配付数	回収数	回収率
児童養護施設等で生活している児童	小学4年生から中学3年生及び知的障害児施設に入所している児童	44	41	93.2%
	高校生	26	13	50.0%
	計	70	54	77.1%
里親等で生活している児童	小学4年生から中学3年生	19	6	31.6%
	高校生	8	6	75.0%
	計	27	12	44.4%
児童養護施設等経験者	18歳以上	65	20	30.8%
合 計		162	86	53.1%

※ 施設等で生活している児童については、児童本人の特性や知的能力の理由から、アンケート調査に応じるのが困難と思われる児童を除いた。

※ 児童養護施設等経験者については、住所が不明であるなど、施設等からの送付が困難な者を除いた。